



はじめに

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、および構成について説明します。関連製品およびサービスに関する情報を入手する方法も示します。

ここで説明する内容は、次のとおりです。

- 「マニュアルの変更履歴」(P.ix)
- 「マニュアルの目的」(P.ix)
- 「対象読者」(P.x)
- 「マニュアルの構成」(P.x)
- 「表記法」(P.xi)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」(P.xii)

マニュアルの変更履歴

次の変更履歴表は、このマニュアルにおける技術的な変更内容を記録したものです。

リビジョン	日付	変更点
OL-17309-01-J	2008/12/15	初版

マニュアルの目的

このマニュアルでは、Cisco uBR7225VXR ユニバーサル ブロードバンド ルータのハードウェアの設置手順について説明します。

このマニュアルでは、CATV ヘッドエンドまたは配線ハブでのデジタル データ サービスおよび VoIP サービスのサポートを可能にする Cisco uBR7225VXR ルータ ハードウェアの開梱、設置、および接続手順について説明します。ケーブル インフラストラクチャ上のデータ サービスを高い信頼性でサポートできるように、ケーブル プラントを特性づける手順も示します。

対象読者

このマニュアルは、ケーブルヘッドエンドまたは配線ハブにおいて、Cisco uBR7225VXR ユニバーサルブロードバンドルータおよび関連機器の設置と接続を行うケーブルシステム設置担当者および技術者を対象としています。ケーブルシステムの設置担当者および技術者は、対象となるケーブルプラントの基本的な運用パラメータおよび提供サービスについて熟知している必要があります。

このマニュアルには、すべての設定情報が記載されているわけではありません。このマニュアルに記載された手順を行ったあと、「[マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート](#)」(P.xii)に記載されている関連資料を参照して、さらに詳細な設定を行ってください。



警告

この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。ステートメント 1030

マニュアルの構成

このハードウェア インストレーション ガイドは、次の章および付録で構成されています。

章タイトル	説明
第 1 章「Cisco uBR7225VXR の概要」	Cisco uBR7225VXR シャーシおよびコンポーネントの概要を示します。
第 2 章「Cisco uBR7225VXR ルータの設置準備」	安全上の考慮事項、設置場所の準備に必要な工具およびその他の機器を示します。
第 3 章「Cisco uBR7225VXR ルータの設置」	シャーシの設置手順および電源コードとネットワーク インターフェイス ケーブルの接続手順を説明します。
第 4 章「Cisco uBR7225VXR ルータとケーブルヘッドエンドの接続」	Cisco uBR7225VXR ルータを Hybrid Fiber-Coaxial (HFC; 光ファイバ/同軸ハイブリッド) ネットワークに接続する手順および HFC ネットワークのダウンストリームおよびアップストリーム部分の設定および測定方法を説明します。
第 5 章「Cisco uBR7225VXR ルータのメンテナンス」	ハードウェアの基本的なメンテナンス手順を説明します。
第 6 章「トラブルシューティング」	ハードウェアの設置に関するトラブルシューティング手順を説明します。
付録 A「Cisco uBR7225VXR ルータの仕様」	システム仕様を示します。
付録 B「RF 仕様」	Data-over-Cable Service Interface Specifications (DOCSIS; データオーバーケーブル サービス インターフェイス仕様) および EuroDOCSIS ネットワーク用のヘッドエンドでの推奨する RF 設定を示します。
付録 C「ケーブル仕様」	Cisco uBR7225VXR ルータ用のケーブルおよびケーブルのピン割り当てについて説明します。
付録 D「業界標準の配線規格」	電話業界で使用されている 25 ペア線の色分け方式 (ピン番号、光ファイバ、スモール ワイヤ ペアを含む)
付録 E「周波数割り当て表」	6 MHz チャネル帯域の NTSC 周波数マップ、8 MHz チャネル帯域の PAL および SECAM 周波数マップの情報を示します。

付録 F 「ヘッドエンド プロビジョニング要件に対応する製造元」	北米または欧州のケーブルヘッドエンドで、デジタルデータをサポートするための準備およびプロビジョニングに必要な製造元の情報および Web サイトを示します。
付録 G 「サイト ログ」	ケーブルヘッドエンド サイト ログのサンプルです。Cisco uBR7225VXR ルータの設置、運用、保守に関する作業履歴の記録に使用してください。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

- ^ 記号は、*Ctrl* キーを表します。たとえば、**^z** というキーの組み合わせは、*Ctrl* キーを押しながら **z** キーを押すことを意味します。

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

- システム プロンプトが含まれている例は、ユーザがプロンプトに対してコマンドを入力する、対話型セッションを表します。システム プロンプトは、EXEC コマンド インタープリタの現在のレベルを表します。たとえば、**Router>** というプロンプトは、現在ユーザレベルであることを表し、**Router#** というプロンプトは、現在 **特権** レベルであることを表します。

特権レベルにアクセスするには、通常、パスワードが必要です。詳細については、次の URL にある『Cisco uBR7200 Series Software Configuration Guide』に記載されたソフトウェア コンフィギュレーションおよびリファレンス マニュアルを参照してください。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/cable/cmmts/ubr7200/configuration/guide/cr72scg.html>

- コマンドおよびキーワードは、**太字**で示しています。
- ユーザが値を指定する引数は、*イタリック体*で示しています。
- 角カッコ ([]) の中の要素は、省略可能です。
- 必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコ ({ }) で囲み、縦棒 (|) で区切って示しています。

例では、次の表記法を使用しています。

- コンソール画面に表示される端末セッションおよび例は、*screen* フォントで示しています。
- ユーザが入力する情報は、**太字の screen** フォントで示しています。
- パスワードのように、出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。
- システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコ ([]) で囲んで示しています。
- 行の先頭にある感嘆符 (!) は、コメント行を表します。



注意

「**注意**」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



(注)

「**注釈**」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



ワンポイントアドバイス

「**時間の節約に役立つ操作**」です。記述されている操作を実行すると時間を節約できます。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。

警告の各国語版は、次の URL にある『*Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco uBR7200 Series Universal Broadband Routers*』を参照してください。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/cable/cmts/ubr7200/regulatory/compliance/ub72rcsi.html>

警告の定義



警告

安全上の重要事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。各警告の最後に示されているステートメント番号を使用して、このデバイスに付属の翻訳された安全上の警告を確認してください。ステートメント 1071

これらの注意事項を保存しておいてください。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。